

旬の話題

「中秋の名月」

日本で昔使われていた暦(旧暦・太陰太陽暦)は月の満ち欠けをもとにしており、旧暦8月15日のことを秋の真ん中ということ で「中秋」と呼び、その日に見える月を中秋の名月と呼びました。

今使っている暦(新暦・太陽暦)は太陽の動きをもとにしているため、昔とは日付が異なり、今年の中秋の名月は9月21日です。中秋の名月が満月ではない年もありますが、今年はちょうど満月です。晴れていれば、綺麗な月を見ることができるでしょう。

観望会のご案内

札幌市天文台 中島公園内(コンサートホールKitaraと豊平館の間)

【問い合わせ】011-511-9624(札幌市天文台)

●昼間公開

日程 火曜日 10:00～12:00
水曜日～日曜日
10:00～12:00、14:00～16:00

観望対象 太陽、昼間に見える星



札幌市天文台では口径20cmの屈折望遠鏡で星を観望することができます。

●夜間公開

電話予約が必要です(科学館 011-892-5004)

9月の日程 ①9月17日(金)～20日(月)
②9月21日(火)
19:00～21:00(受け付け8月15日9:00～)

観望対象 ①土星、木星、夏から秋の星座の星
②中秋の名月

10月の日程 ①10月8日(金)～10日(日)
②10月22日(金)～24日(日)
18:00～20:00(受け付け9月15日9:00～)

観望対象 ①土星、木星、秋の星座の星
②月、土星、木星、秋の星座の星

プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説+プラネタリウム番組です。

プラネタリウム入場時刻【9・10月】

		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
9月	平日	9:10 団体専用 ※番組は団体の希望による	10:35 団体専用 ※番組は団体の希望による	12:00 団体専用 ※番組は団体の希望による	13:30 ほしをつかまえたおうじ	15:20 HAYABUSA2
	土・日・祝	10:00 HAYABUSA2	11:20 おばけのマール	12:40 今日の星空(ブラックホール)	14:00 ながれぼしのひみつ	15:20 ブラックホールを見た日
10月	平日	9:40 団体専用 ※番組は団体の希望による	11:10 団体専用 ※番組は団体の希望による	12:35 団体専用 ※番組は団体の希望による	14:00 おばけのマール	15:20 ブラックホールを見た日
	土・日・祝	10:00 HAYABUSA2	11:20 おばけのマール	12:40 今日の星空(ブラックホール)	14:00 ながれぼしのひみつ	15:20 ブラックホールを見た日

プラネタリウム番組

ほしをつかまえた おうじ 【おすすめ】 ちいさなお子さまと保護者 30分間 (アニメーションと星のおはなし) 当館 オリジナル 番組	おばけのマールと ゆめのとびら 【おすすめ】 ちいさなお子さまと保護者 30分間 (アニメーションと星のおはなし) 当館 オリジナル 番組	科学戦隊 サイエンジャーと ながれぼしのひみつ 【おすすめ】 小学校低学年以上 40分間 (番組15分・解説25分) 当館 オリジナル 番組	HAYABUSA2 ～REBORN (帰還バージョン) 【おすすめ】 小学校高学年以上 50分間 (番組30分・解説20分) 当館 オリジナル 番組	ブラックホールを 見た日 ～人類100年の挑戦～ 【おすすめ】 小学校高学年以上 50分間 (番組25分・解説25分) 当館 オリジナル 番組
今日の星空 (ブラックホール) 【おすすめ】小学生以上 40分間(すべて生解説) ※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。 ※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員80名) ※Tモード付き補聴器で、音声拾うことができます。ご利用の際はチケット売場にてお申し付けください。	今日の星空 (ブラックホール) 【おすすめ】小学生以上 40分間(すべて生解説) ※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。 ※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員80名) ※Tモード付き補聴器で、音声拾うことができます。ご利用の際はチケット売場にてお申し付けください。	今日の星空 (ブラックホール) 【おすすめ】小学生以上 40分間(すべて生解説) ※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。 ※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員80名) ※Tモード付き補聴器で、音声拾うことができます。ご利用の際はチケット売場にてお申し付けください。	今日の星空 (ブラックホール) 【おすすめ】小学生以上 40分間(すべて生解説) ※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。 ※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員80名) ※Tモード付き補聴器で、音声拾うことができます。ご利用の際はチケット売場にてお申し付けください。	今日の星空 (ブラックホール) 【おすすめ】小学生以上 40分間(すべて生解説) ※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。 ※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員80名) ※Tモード付き補聴器で、音声拾うことができます。ご利用の際はチケット売場にてお申し付けください。

休館日 9/6・13・21・24・27・28、10/4・11・18・25・26

観覧時間 5月～9月 …… 9:00～17:00
10月～4月 …… 9:30～16:30
(入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下
展示室	700円(500円)	無料
プラネタリウム	500円(360円)	無料

※()は、65歳以上の方、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方。

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center
(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)



〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20
【TEL】011-892-5001 【FAX】011-894-5445 【ホームページ】https://www.ssc.slp.or.jp/



札幌市青少年科学館 天文情報リーフレット

星空散歩

H O S H I Z O R A S A M P O

2021年
9・10月号
VOL.97



今回の表紙写真は 「土星・木星」

この秋、土星と木星が見ごろを迎えています。望遠鏡を使うと、土星の環や木星のしま模様も見るができます。
2つの直径に大きな差はありませんが、地球からの距離は土星の方が2倍ほど遠いので見かけの大きさが違ってきます。

【撮影者】札幌市青少年科学館 天文係 広緒 力
【撮影日時】2021年7月23日0時
【撮影地】札幌市豊平区
【データ】TAKAHASHI TOA-130 口径130mm
焦点距離 1,000mm / 5倍バローレンズ使用



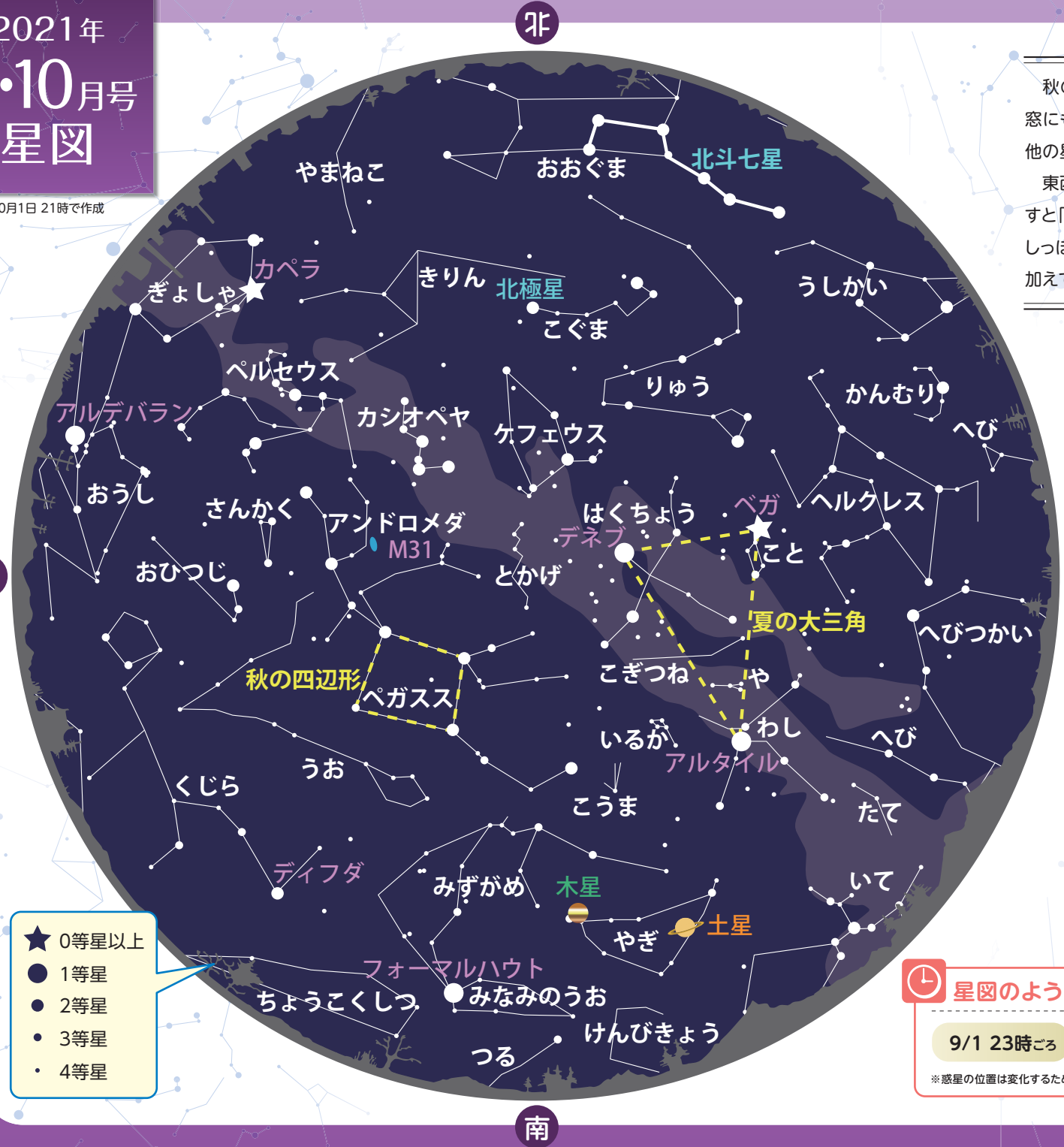
2021年9・10月の星図付

表紙の写真
募集中
あなたの写真が表紙になるかも!
詳しくは「札幌市青少年科学館 星空散歩」で検索!



10月1日 21時で作成

冊



- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

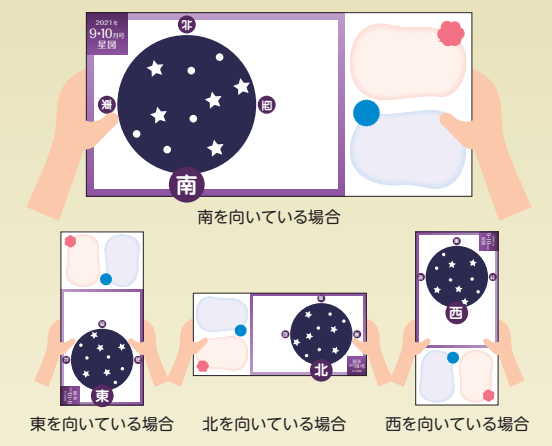
秋の夜、見上げて目に飛び込む「秋の四角形」は、神様が地上を探る窓にも例えられます。星座ではペガス座の胴体です。これを使うと他の星たちも見つけられます。

東西の縦の辺をそれぞれ北にのぼすと北極星、西側の辺を南へのぼすと「秋のひとつ星」フォーマルハウト、東側を南へのぼすとくじら座のしっぽのディフダと辿ることができます。南で明るく輝く木星・土星に加えて、こんな星たちを探しませんか。

星図の使い方



- ①星図は空にかかげて使います。
- ②空にかかげたら、自分の向いている方角と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

9/1 23時ごろ 10/1 21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、10/1の位置を示しています。

月のかたち

○ 満月	9/21、10/20
◐ 下弦	9/29、10/29
● 新月	9/7、10/6
◑ 上弦	9/14、10/13

星を見よう!

双眼鏡で見てみよう



双眼鏡を使ったことはありますか？ 天体観望には望遠鏡が必要と思われがちですが、双眼鏡で楽しめる天体もあります。特におすすめなのは月です。うさぎが餅をついているような模様が見られますよ。月は毎日見られる時間や形が変わるので事前に調べておきましょう。

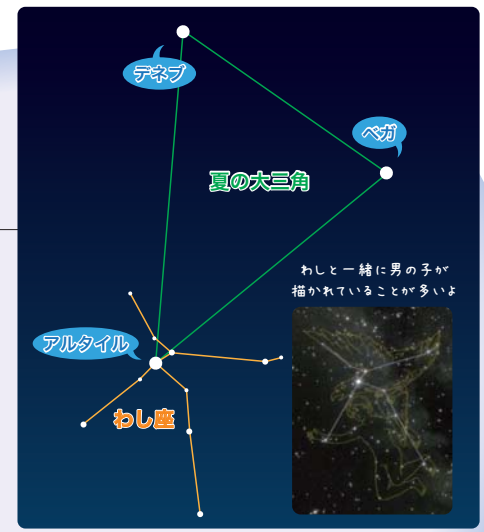
月の他にも、条件が良い場所であれば、双眼鏡を使って明るい星雲・星団なども見ることができます。いろいろな天体を見てみましょう！

星座のおはなし

わし座のおはなし

鳥の姿の星座は全部で9つあり、その内1つがわし座です。わし座の物語にはいくつか説があり、その1つはゼウスが変身した姿であるという説。

古代の美しい少年であるガニュメデスを気に入ったゼウスが、神の国へと連れ去ってしまうというものです。ちなみにガニュメデスはその後、みずがめ座としても星座になっています。



みつけかた

まずは「夏の三大角」を見つけましょう。長くとがった角の位置にある明るい星の「アルタイル」と、アルタイルを挟んで両側に並ぶ星を合わせた3つの星が、わし座の中心です。

- 9月…南西の空21時ごろ
- 10月…西の空21時ごろ